

せんばづる

第100号

2025年4月
～2025年6月



広報誌『せんばづる』は 2003 年4月1日に第1号が発刊され、以来22年にわたり発行を続け、この度第100号を迎えることができました。これもひとえに利用者様、ご家族様、地域の皆様のお力添えによるものと感謝申し上げます。これからも温心園、広報誌『せんばづる』をどうぞよろしくお願い致します。

目次

- p1 表紙
- p2 令和6年度事業報告
- p3 花見の会
- p4 日常の一コマ
- p5 寄贈・誕生者紹介（4～6月分）
- p6 新入園者紹介・新職員紹介・ご厚志・編集後記

令和6年度 事業報告

コロナ禍から平時へ移行し、経済活動が活発化する中で、2024年度現在、我が国の企業の人手不足感は、非製造業や中小企業を中心に、歴史的な水準にまで高まっております。こうした人手不足感の高まりは、今に始まったものではなく、より根本的には、生産年齢人口が1995年をピークに減少に転じ、また総人口も2008年をピークに頭打ちの後、2011年以降一貫して減少するなど、過去四半世紀以上の間、労働供給の制約が強まってきた中で生じているものであります。現在、こうした供給面の制約が経済の成長力の足かせとなる懸念がますます高まっております。

日本では長期の人口減少過程に入っていることから、高齢者人口の数自体は減少に転じるとされていきます。しかしながら、高齢化率は上昇を続け、10年後の2036年には国民の3人に1人が65歳以上となり、40年後の2065年には国民の約2.6人に1人が65歳以上になると推計されております。

また、厚労省が令和6年8月末に公表した令和4年度介護保険事業状況報告で、要支援・要介護認定者が694万人だったことがわかり、前年より約5万人増えており過去最多を更新しました。

これに対し、今日現在、介護職員が約243万人必要である一方で、働き手は約220万人と、約23万人の介護職員が不足しています。また、2040年には約272万人の介護職員が必要とされている一方で、働き手は約215万人と、約57万人の介護職員が不足すると見込まれており、2040年に向けて不足を解消するためには、毎年平均して3万8000人の介護職員を確保する必要がある計算になります。

国は介護職員の処遇改善や、外国人材の受け入れ環境の整備などに取り組んでいますが、依然として不足を解消する目途は立っておらず、今後、介護保険のサービスを維持するためにもさらなる対策が求められております。

私達は、この非常に厳しい状況の中、過疎地域における人材確保を進めるにあたり、潜在している労働力の発掘や町外への転出者のUターンへの働きかけ、そして以後Oターンさせない人材の定着を目的に、「きつい・汚い・危険」の「3K」といった介護職特有の悪いイメージの払拭や更なる労働環境の改善(充実した福利厚生 of 構築・維持、ICTの積極的な導入による業務の効率化及び労力軽減)、また、地域福祉の拠点として次世代を担う若年層に介護の魅力や福祉の大切さを伝える役割を果たしながら人材確保に努めていく必要があると考えております。

当事業所では定年の延長(令和6年度協議・決定、令和7年度より施行)を図ったことにより、定年を迎える介護職員の雇用継続1名の他、55歳以上の中途採用者4名(全て経験あり有資格者)を新たに補充採用することができました。また、温心園に在職する職員には「同じ汗をかくのであれば温心園でかこう」を合い言葉に、忙しいながらもその対価として決算手当の支給も相まってか、他産業をはじめ同業種への人員流出に歯止めをかけ、令和6年度1年間における介護職員の退職者は0名と定着率向上の大きな成果を実感しております。

さて、経常活動収支でございますが、本部会計の当期経常収支差額については491,504円。また、施設会計(合算)の経常収入は485,689,878円、支出については、468,640,729円、その他事業外収支及び特別収支、7,553,160円を含め、本年度経常活動の当期活動収支差額は23,002,308円と人員補充に伴う紹介手数料や人件費の支出増及び多岐に渡る物価高騰の煽りを受けながらも良好な決算計上となりました。

引き続き、尚一層の財務の健全化に努め、社会福祉法人の果たすべき使命を自覚し、地域福祉の向上のため全力を尽くし公正公平な運営と職員の資質向上、利用者様には快適な生活環境作りを念頭に置き、令和6年度決算を無事終了させて頂いた事に対し深く感謝と敬意を申し上げ報告と致します。

令和7年5月19日提出

社会福祉法人豊富福祉会
理事長 二浦 昭男

5月14日(水)

花見の会

まだまだ寒い日が続く中、温心園では5月14日に一足早く花見の会を開催させて頂きました。今回は3月9日に白寿を迎えられた泉ミエ様・ご家族様と利用者の皆様でちらし寿司をいただきながら、スライドショーやカラオケを楽しみました。



日常の一コマ



豊富中学校・豊富高校
合同吹奏楽部の皆様



料理しぐの様子です



美味しそうな
けんちん汁ができました！



大迫力のお神輿！



八幡神社祭でのお出かけです



フキがたくさん採れました



何を買うか迷いますね



パン祭りの開催です！



あんぱんをいただきます！



どのパンにしましたか？



お誕生日おめでとーございます



小笠原 清次郎 様 84 歳



植野 ヨシ子 様 90 歳



大塚 美津子 様 81 歳



横山 妙子 様 92 歳



久保田 愛子 様 94 歳



高橋 きみ子 様 97 歳



佐藤 繁 様 74 歳



坂井 ユミ子 様 90 歳



春木 栄一 様 75 歳



小関 郁子 様 85 歳



梅木 由起子 様 61 歳



逢坂 洋子 様 82 歳



犬飼 郁子 様 92 歳



原田 ひろ子 様 76 歳



小島 ハル子 様 96 歳



須田 美代子 様 89 歳

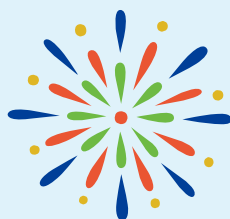


船谷 克子 様 87 歳



田川 和子 様 90 歳

寄贈



五町内老人クラブ 様

ティッシュペーパー、
清拭タオルを頂きました



新入園者ご紹介



春木 榮一様



板垣 トヨ子様



堀 トシ子様



新職員紹介



介護支援専門員 古木 芳憲

6月1日より介護支援専門員として働かせて頂くことになりました。利用者様が楽しく生活していただけるように精一杯頑張っ
て努めて参ります。よろしくお願い致します。



介護員 前田 祥吾

4月から介護職員として働かせて頂いております。利用者様に寄り添った介護を支援できるよう心がけて参ります。よろしくお願い致します。

お知らせ

温心園の福祉夏祭りについて、感染症の感染防止を目的に昨年度同様、利用者様と職員のみで開催と致しますのでご理解・ご協力を賜りますようお願い致します。



ご厚志ありがとうございます

誌面にて御礼申し上げます

須賀 勝憲様

竹元 早苗様

柏木 明様

内藤 賢一様

大島 勝恵様

五町内老人クラブ様



編集後記

春が過ぎ、豊富町にも夏の訪れを感じるようになって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。利用者様も夏を感じ、施設内を散歩する方や中庭の菜園を見て野菜の成長を楽しみにする姿が見られ、季節を感じながら過ごされております。この度、皆様からのご支援のおかげで「せんばづる」が100号を迎えることができたことに深く感謝いたします。今号では花見の会や八幡神社祭などを掲載しましたのでご覧ください。次号は夏祭りや敬老会などの様子をお届けしたいと思いますのでお楽しみに。



社会福祉法人豊富福祉会
特別養護老人ホーム温心園

〒098-4116 天塩郡豊富町西豊富
電話：0162-82-2333 FAX：0162-82-2334

「せんばづる」はPC・スマホから
もご覧いただけます！

温心園公式ホームページ
<https://www.onshinen.com/>



広報誌「せんばづる」に関するご意見・ご要望・写真掲載によるプライバシー等のお問い合わせにつきましては温心園までご連絡下さい。